

OMC事務局 〒560-0085 豊中市上新田4-16-1-33 合原 一夫 TEL06-6833-9227  
 広報編集局 〒573-1171 枚方市三栗1-18-20 前田 茂夫 TEL072-850-5781  
<http://www.ne.jp/asahi/smaeda/12/>

平成19年5月 (2007年) No.497

晴天に恵まれ

## 大盛会だった垂井曳山祭り撮影会

去る5月3日～4日(2日共祭日)、岐阜県垂井町の曳山祭りには、OMC会員20名が参加、五月晴れの下、心ゆくまで撮影会を楽しみました。

子供歌舞伎の屋台は長浜がよく知られていますが、垂井町のは今までほとんど知られていませんでした。小さな町で財政的にも豊かとは思われない町で長年、伝統を守っておられる垂井町の皆さんには敬意を表したいと思います。子供さんもだんだん減ってきて、ひと昔前までは抽選で出演を決めていたのに、今は子供さんを確保するのに苦労される由です。5才から11才の男の子ばかり、町内ごとに数名そろえるのは大変でしょうが、それにしてもどの子も立派に役をこなしているのには驚きました。

今回は進藤世話役のお骨折りで町観光課のご協力と祭り責任者から特別のお許しを得て練習風景と祭り当日の化粧、着付けシーンを代表撮影させて頂きました。この撮影テープは希望者全員にお分けしましたので、作品づくりに奥行きを深めて下さい。

垂井町は昔の中山道垂井の宿場町。町のあちこちにそれらしい面影を残しています。また、たるいピヤ・ミュージアムでは、宿場町の模型や映像などが展示されておりました。これらも祭り2日目自由撮影時間に、参加者は思いおもいに撮影されたことと思います。宿場町の雰囲気と祭り、或は河川敷に大量にはためく鯉のぼりの映像など、盛りだくさんの映像に、どうまとめていったらよいのか頭を痛めておられることでしょう。この撮影会作品コンテストは7月例会日の午後1時より、例会場で行います。さあ、どういう作品が出そろうのか、今から楽しみです。なお、進藤さんと知人で大垣市在住の安藤さん、役場の樋口さん、垂井町祭典委員長松井さんほか関係者の皆さんには大変お世話になりました。厚く御礼申し上げます。

### 5月例会のお知らせ

5月例会は第4土曜日26日午後6時より難波市民学習センターにて行います。気候もよし、月1回の楽しい例会と二次会、皆様のご来場をお待ちしています。作品の方もどうぞよろしく。

## OMC映像フェスティバル作品

### ■7月例会までの作品の中より選びます

恒例のOMC映像フェスティバルは、今年も10月上旬を予定し、3ヶ月前前に大阪市立中央会館の抽選会にのぞみます。くじ運を祈るばかりです。プログラム編成は8月3日(金)18時半より幹事会にて決定します。したがって、作品は7月例会までの上映作品の中より選びますので、出品予定の方は、7月例会までに仕上げてください。まだ今からでも間に合います。どうぞ頑張ってください。

### ■作品テープは黒画面20秒のあとにクレジットタイトルを入れて下さい

例会ですとスタートのとき、カラーバーやカウントダウンの画面が出て許されても、公開映写会のときは一瞬たりとも、余分の画面は出たくありません。今までもこのために藤原世話役など大変気をつけておられます。今年からクレジットタイトルの前の凡そ20秒ぐらいは、何も入れない黒画面にして頂きたくお願いします。

### ■第21回日本を縦断する映像発表会は6月24日(日曜日)12時より開催

毎年2回行われている日本アマチュア映像作家連盟の映像発表会は、今回はOMC会員からは藤原さんの「帰郷」、関さんの「古道幻影」が出品されています。

## 撮影会雑感

合原一夫

### ■ロケハンで知る子供達の熱心ぶり

垂井町の曳山祭りでの子供歌舞伎、伝統芸能とはいえ、関係者の皆さんのご努力には敬服いたしました。また、役を演じる子供たちが、学校の勉強のほかに、難しい役割に取り組んでいる姿に胸を打たれました。

難しいせりふを覚えるのは、指導の先生からカセットテープを3月に受取り、台本と共に毎日練習しており、4月中旬より先生と一緒にけいこに励んできた由。私など、せりふの意味もよく判らないのに、子供たちは体で覚えていくのだなあと思いました。最初の頃は、言葉に力が入らず、何度

も先生から注意を受けていましたが、祭りが近づく頃は見違えるほど上達していたと、2回目のロケにも行かれた関世話役の話でした。

### ■祭当日の化粧シーンは圧巻

化粧したり着付けしたりする部屋は、道具や衣装などが多く、世話役の青年たちや着付けの人なども居て、撮影も2人がやっとなりました。しかし近くで三脚撮影が許されてアップの画面を納めることが出来ました。途中でスチールのアマチュアカメラマンが数名入ってきてバシャバシャシャッター音を出すし、中にはフラッシュをたく人もいて大いに邪魔されてしまいました。しかし、まあ迫力ある画面が撮れた事に感謝。

## 4月例会のお知らせ

陽春の4月例会日、今年2回目の30の大台を越す31名の参加者と17本の作品で盛会でした。DV作品2本、ワイド3本、ハイビジョン12本という内訳です。なかでも宮崎紀代子さんがハイビジョンに挑戦され立派に編集も乗り越えられて作品を持参されたのにはびっくりしました。ご健闘に敬意を示します。前田さんがキャノンのHV20とソニーのHC1(A1J)との比較テストの結果を披露され、HV20の焦点合致の速さにさすがカメラメーカーだと脱帽。

今月の司会は安居氏、書記、前田氏、デッキ係は江村、河合、増池の3氏、受付兼照明係は進藤、奥の両氏の担当で会を進行しました。

■出席者：有村、石垣、井上、天草、江村、岡本、奥、河合、黒田、合原、進藤、関、玉井、鉄具、西井、錦、西村、華岡、藤原、前田、増池、松本、宮崎、森、森下、森田、森口、山本、安居、吉岡、渡辺の31氏。

■作品上映(今月の講評は前田世話役です)

### 1. 十日えびす

吉岡 貞夫さん 9分50秒

西宮神社の十日えびすを描いた作品。神戸の水産物卸市場より奉納される本まぐろが作品のメインになっています。地中海産の体長281cm 体重288kgの大物だそうで毎年奉納されるのが恒例のようです。神官

のお祓いの後、参拝者が商売繁盛、家内安全の願をかけて硬貨を貼り付ます。まぐろはカチンカチンに凍っており、指の温もりで鮪の表皮の氷が解けて硬貨がくっつきます。これが最近のブームのようです。撮影は神事の内部まで深く入り込み実に丁寧に撮られています。この作品は九日の宵戎までで、十日の本戎の最大の開門神事（先月の発表作品）へと続きます。行事物のお得な作者の特色がよく発揮されたいい作品です。

## 2. 松尾大社神幸祭

西井 学さん 8分40秒

嵐山近くにある松尾大社から依頼されて撮られた祭事の記録映像です。神社の紹介から神輿の場面へと展開します。小雨模様の中で神輿はビニールを被されていたのは残念でした。神輿は桂川を渡って対岸に行きますが、この祭りの由来が解りませんでした。やはりナレーションか、テロップで説明する必要があります、との司会者のコメントがありました。現場音の音処理がブツブツ切れる箇所がありますが、このような場合は画と音とのリンクを解除してSE音を左右に長く引っ張るか、途切れないSE音の上にインサートのカットを重ねて音が途切れないようにしてください。さらにカット替りに音のクロスフェードを掛けるとよいでしょう。

## 3. 洛東漫ろ撮り歩き (W)

増池 茂さん 8分20秒

桜の季節の平安神宮から八坂の塔まで、東山界限を早朝 8 時から夜の 11 時まで食事も取らずに撮影に没頭したとのことです。天気もよく春の東山をくまなく観光した気分を味わいました。円山公園のしだれ桜の夜の映像は実に綺麗でした。しっとりとした BGM とあいまって落ちついて鑑賞できました。

## 4. 酒の神の水 (W)

森口 吉正さん 7分15秒

久々にお得意の名水紀行作品を見せていただきました。春爛漫の嵐山から始まって、南に位置する松尾大社続きます。神社の裏山から湧き出る名水を酒の元水に混ぜると酒が腐らないという信仰があり、全国の酒

造家から崇拜されてきたそうで、名水、亀の井というそうです。作品はこの名水を中心に展開しますが、作者お得意の名調子のナレーションが心地よく響きます。これまでも各地の名水シリーズを見せてもらいましたが、まだまだ各地に名水があるようでこれからも見せてくれることでしょう。

## 5. 高瀬川の源流 (W)

鉄具 嘉夫さん 9分55秒

江戸時代の豪商 角倉了以が開削した運河 (10.5km) で二条大橋付近から淀川まで通じています。京の物資輸送に活躍した運河、高瀬川の歴史を古い写真を交えて、流域の今の姿まで克明に描かれています。なかなかの力作で資料を調べ上げ、時間をかけて制作されたことがよく判ります。古い写真はなかなか興味深く今の姿から想像できない往時を偲ばせてくれます。教材ビデオにうってつけの作品だと思います。ラストを木屋町の夜のシーンではなく、高瀬川がどこで淀川に合流するかまで追って欲しかったと思います。

## 6. HC1とHV20の比較テスト (HDV)

前田 茂夫さん 5分

昨年からハイビジョンカメラが続々発売されましたが、やはりテープ式の HDV が良いのではないかと思います。一番愛用者の多い HC1 系と人気の HV20 を比較しました。合焦点速さが一番のウリだと思います。

## 7. カウアイ島のマクプライド植物園

(HDV) 井上 勝彦さん 10分00秒

作者は初めてナレーションを入れたが、これを最後にもう入れることはないと言われましたが、なかなか聞きやすい上手なナレーションだと思います。今後もナレーション付きの作品を期待します。作者お得意のグーグルアース 3D 映像からカウアイ島を紹介していきます。導入部としてなかなか見応えがありました。1964 年に個人基金で開園した熱帯植物園を資料映像を交えて、作者が開発したスタビライザーを使った流れるような映像を次々と見せてくれます。真似の出来ない独自の映像分野を開拓されています。ピアノ曲もこの作品にマッチしており心地よく植物園を訪問した気分させてくれました。ただ、映像の終りと、

BGM の終りとをぴったり合わせるようにしてください。

#### 8. 春の大和郡山 (HDV)

奥 宏さん 6分06秒

郡山城の桜は今から420年ほど前、豊臣秀長が姫路よりこの地に移り、談山神社から移設したものが始まりだそうです。綺麗な桜の映像をイントロに作品は始まりますが、城で披露された日本包丁道清和四条流の鯉の包丁儀式を追っていきます。儀式が終わって再び満開の桜をみせてくれますが、ここまで流れるBGMはこれまで何度か作者の作品の中で使われて聞き覚えがあります。別の曲を使われた方がいいでしょう。夜桜のシーンで流れた曲は情感があってこの作品に向いていると思います。

#### 9. 勝尾寺逍遥 (HDV)

進藤 信男さん 11分50秒

作者お住まいの近くの箕面・勝尾寺を描いた歴史物。勝尾寺の建立から現在に至るまでの歴史をモノトーンにして、各種資料を散りばめて語られています。西国二十三番勝運の寺、勝尾寺ということで、勝運のだるまが寺のあちらこちらに奉納されています。季節も春・夏・秋・冬と四季を通じて通われて、彩りの豊富な見応えのあるカットも沢山あります。人念な前準備から撮影に着手したことがよく判ります。途中でウインナワルツ曲をBGMに使っていますが、別の曲に変えたほうがいいでしょう。

#### 10. Flying high (HDV)

西村 光雄さん 8分45秒

タイトルを見ても内容が判りませんが、本編に入ったらすぐにわかりました。ネパールでロシア製の超小型飛行機に乗って遊覧飛行をするというものです。飛行機というより、ハンググライダーにエンジンを付けて二人が搭乗するという乗り物です。確かに風防もなく怖いことこの上ない乗り物ですが、空中での爽快さはさぞ素晴らしかったものと羨ましい限りです。イントロで1億円の保険に入ろうとされてた意味が判りました。この小型機でも5000mの高度をかせげるそうで、ヒマラヤ山脈を望みながらの飛行はまさに絶景です。15分、30分、1時間コースとあるそうですが、奥さ

んが怖がったもで30分コースにしたが、降りてからの感想はもっとヒマラヤに近づく1時間コースにしておけば良かったとのオチでした。

#### 11. 風雪余部 (HDV)

江村 一郎さん 6分30秒

作者とはこのところずっと同行して余部通いをしています。作者の完成作品には毎回驚かされます。江村流とも云うべきアップの多用と、意表をつく突然のアップショットの登場と展開、独特のBGMの選曲で独自の境地を開いています。例会後の4/30日も余部に同行しましたが、次はどんな作品を持参されるのかが楽しみです。

#### 12. 山の辺の道を歩く (HDV)

有村 博さん 13分00秒

日本最古の道といわれる山の辺の道を作者が一人で歩き一人で自分を撮って入れ込んだという作者お得意の紀行作品です。桜井市のつば市の集落から始まってストーリーは展開します。日本最古の道と云われるだけあって、神社、古墳、万葉集など歴史にまつわる遺物が沢山あってハイカーに人気があるそうです。自分を撮りながら、周囲の風物も拾うという忙しい行程であったと思われそうですが、邪魔な通行人が入らずに上手く撮られています。最高の天気の下で春爛漫のカラフルな綺麗な映像で作品を纏められており、山の辺の道を歩いたような気分になりました。作品は崇神天皇陵まで、以降は別編に続きます。

#### 13. 花灯路 (HDV)

渡辺 雄史さん 6分30秒

HDVの編集アプリケーションをVideoStudioからMediaStudioに変更したとって持参されました。両者のどこがどう違うのか、判りませんでした。各種機能の豊富さが違うのでしょうか。昼間の東山一带の映像を見せて、だんだん夕景になり、夜の帳が降りてくるという構成です。いきなり夜からスタートするのではなく、オーソドックスな構成です。カメラはHC3でHC1より明るく撮れますとの説明がありました。石堀小路をはじめ、東山一带の石畳はかつて京都市電が廃止になって掘り起こされた石畳を再利用したものです。石畳

をみると、つい京都市電を思い出してしまいます。小学生の火の用心の行列に出会えてよかったと思います。その途中に挿入された前衛生花の2カットは異質で外す方がいいでしょう。京のしっとりとした情感が伝わってきた作品でした。

#### 14. 郡山城址 (HDV)

宮崎 紀代子さん 3分5秒

奥さんと同じ郡山城址を撮ったものですが、宮崎作品は桜の美しさを前面に押し出した短編です。桜のロング、メディアム、アップショット適当に散りばめられています。イントロのBGMはいきなりデキシーランドジャズ曲が出てきて驚きました。続いてムーディーなラビアンローズのストリングス曲になって画と合ったと思います。デキシーランド曲を外したらいかがでしょうか。

#### 15. 春鶴見緑園 (HDV)

森田 光春さん 5分15秒

花博にある展示館で、いろんな綺麗な花を写して来られました。導入部でいきなり水(滝)の音が大きく聞こえて驚かされます。このような場合は、少し手前から滝の水音を小さく聞かせて、滝の場面になったらボリュームを上げるという工夫が要ります。滝のカットが終わっても、すぐに水音を切るのではなく、少し小さく絞って聞かせてからフェードアウトにするとスムーズになります。花の場面になってからは、場内ノイズをカットしてBGMだけにしたらいかがでしょうか。BGMのラプソディ・イン・ブルーの曲は抑揚が大変大きいのでBGMには使いにくいと思います。

#### 16. 神戸花鳥園

石垣 禎章さん 8分17秒

神戸空港の近くに平成18年3月に開園した神戸花鳥園で撮られた作品です。広い館内のいたるところにある花や鳥に、都会の喧騒の中で生きる人々は、安らぎと、癒しを求めにやってくるのでしょうか。観覧客と鳥とがやさしく触れ合えるいい空間だと見受けれます。インコの仲間の鳥が、おみくじを持ってきて人に渡ししぐさは可愛いものでした。ビジネスの世界を生き抜いている作者らしいコメントが随所に入ってい

ますが、作者の心情を吐露したものと受け取りました。

#### 17. イスタンブール

山本 正夢さん 5分47秒

東南アジアや中国、インドの珍しい風景を沢山撮られた作者ですが、今回は東洋と西欧の架け橋となっているトルコ・イスタンブールでの映像です。映像は豪華客船のある港からオスマン朝の宮殿から市街地へと移って行きます。中東最大といわれるグラドバザールへ入りますがここの映像が意外に短く簡単に通り過ぎました。撮影が難しかったのかどうか判りませんが、バザールの奥深くに分け入って撮ったイスタンブールらしい映像を一番見たかったと思いました。背中に背負ったタンクからお辞儀をしてジュースをコップに注ぐユーモラスなジュース売りの姿は興味深かったです。構成的には、途中の海峡からの後半部分を前半に持ってきて、バザールで盛り上げることが出来なかったのかなと思いました。

#### ゲーグルアース・アニメーション

##### ビデオ作成方法のご紹介

井上 勝彦

ビデオロケ地などを Google Earth 3DCG で紹介するためのビデオをできるだけスムーズに記録する方法として、ビデオカメラによる LCD ディスプレーの画面撮りをご紹介します。他の方法として Windows Media Encoder プログラムを使って、直接 HDD に記録する方法がありますが、Google Earth 表示と同時に Windows Media Encoder を実行するのは CPU、GPU、HDD 読み書き負担が大きく、結果として再生がギクシクすることになります。

結果として、画面撮りの方法が現実的に最も高精細(大画面)でスムーズにビデオ化できる方法であると思います。私の実施例では、PentiumD 3GHz の CPU、NVIDIA GeForce7600GT GPU で、1920x1200 (24インチ LCD ディスプレー) 画面を HDV (1920x1080) 表示 でスムーズに記録することができました。

1) klm ファイル、k m z ファイル (ZIP

圧縮 klm ファイル) による自動ツアー

これらは Google Earth のツアー地点情報を含むファイルであり、ダブルクリックすることで、Google Earth が自動的に立ち上がり、ツアー経路情報を読み込ませることができます。再生ボタン (表示/サイドバー/場所にありま す) を押すことにより、自動的にツアーが開始します。

①例題: サンフランシスコ→ヨセミテ国立公園→サンノゼへのフライト

<http://v-galleries.com/index2J.html#Yosemite> のために作成した経路)

- ・ Yosemite.kmz (ダブルクリック、再生でツアー開始、場所/お気に入りに登録される)
- ・ Yosemite.txt (Yosemite.kmz を ZIP 解凍した Yosemite.klm 中身はこの通り、地点の緯度、軽度、高度などの位置情報をテキスト表現したものであることが判る。)

## 2) k m z ファイルの作成方法

- ・ k l m テキストファイルを自分で作り、圧縮する必要は無く、以下の手順で、Google Earth が自動作成してくれる。

①複数地点を入れるためのフォルダを作成 (表示/サイドバー/場所/お気に入り/右クリックで追加/フォルダ/名前入力)

② Google Earth における地点をマニュアルで選択する (地面のドラッグ操作および右上にあるナビゲーションバー操作で、見たい地点にマニュアルで移動する)

- ・ 地面のドラッグ→緯度、経度変更
- ・ ナビゲーションバーのリング回転操作→方位変更
- ・ ナビゲーションバーの右バー操作→高度変更
- ・ ナビゲーションバーの上バー操作→俯瞰角度変更

③地点登録

- ・ 追加/目印/名前で地点名称を入力
- ・ 地点の黄色いピン、地点名を表示/非表示するにはプロパティで、透過度 (100/0) を変更する。地点名は地点登録名が表示される。
- ・ 次々とコースに沿った地点を登録し、ツ

アー経路を完成させる。

## 3) ツアー再生方法

- ①ツアー再生したい地点の四角チェックボックスをチェックする。(チェックしないとパスしてくれる)
- ②下の三角ボタンを押すと自動的にツアーが開始される。(ショートカットは Ctrl+Alt+P)
- ③初回再生では衛星写真テクスチャーの読み込みに時間がかかり、詳細な表示にならない場合がある。再生を繰り返すと、キャッシュされ、詳細、スムーズな再生ができるようになる。
- ④ツアーの移動速度、地点滞在時間などは、オプション設定にて変更可能。
- ⑤ Google Earth の設定で、地形に加えて、3D 建物を選択するとビルも表示できる。(かなりいい加減なデータも多いが)

## 4) LCD ディスプレーの画面撮り

- ①ビデオカメラ光軸を LCD 画面中央に垂直となるよう三脚でセットする。(画角調整が結構大変)
- ② Google Earth を全画面表示する。(ショートカットは F11) その前にサイドバーペインも閉じておく。(ショートカットは Ctrl+Alt+B)
- ③ツアー開始する。(ショートカットは Ctrl+Alt+P) 何度か再生を繰り返す。
- ④ビデオ取りする。

## 5) その他の情報

- ・ 上記のやり方は、ジャンプツアーであるが、地点地点で滞在しない、ドライブモードも可能です。
- ・ ルートの各地点を画面上で 10mm ずらしてもうひとつのルートを作成し、ビデオ化すること (結果として左右視点の 2 ビデオ) により、3D ステレオスコピックビデオの作成も可能です。

-----  
非常に高度な技術です。私達でも出来るといいですね。

下記の井上さんサイトをご覧ください。

[http://v-galleries.com/index3J.html#Google\\_Earth\\_Video](http://v-galleries.com/index3J.html#Google_Earth_Video)